

様式

委員会規則第3条第1項に基づく届出書

平成30年9月25日

1. 執行機関の別	1: 都道府県知事・市区町村長等
	<input type="radio"/> 知事 <input checked="" type="radio"/> 市区町村長等
2. 都道府県名	兵庫県
3. 市区町村名	芦屋市
4. 届出番号	7
5. 独自利用事務の事例番号	65-1
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	http://www.city.ashiya.lg.jp/jouhou/mynumberdokujiiryuu.html

執行機関名 芦屋市長

ひとり親等の医療費助成に関する事務

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1)法定事務	(2)独自利用事務
①事務の名称	母子及び父子並びに寡婦福祉法による給付金の支給に関する事務であって主務省令で定めるもの	芦屋市福祉医療費の助成に関する条例(昭和48年芦屋市条例第4号)による医療費の助成に関する事務であって規則で定めるもの(母子家庭等)
②番号法別表第1の項	45	
③番号法別表第2の項	65	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		芦屋市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例(平成27年芦屋市条例第43号)別表第1 第1の項 芦屋市福祉医療費の助成に関する条例(昭和48年芦屋市条例第4号)による医療費の助成に関する事務であって規則で定めるもの
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	母子及び父子並びに寡婦福祉法(昭和三十九年法律第百二十九号)第1条	芦屋市福祉医療費の助成に関する条例(昭和48年芦屋市条例第4号)第1条
⑥事務の趣旨又は目的	この法律は、母子家庭等及び寡婦の福祉に関する原理を明らかにするとともに、母子家庭等及び寡婦に対し、 <u>その生活の安定と向上のために必要な措置を講じ、もつて母子家庭等及び寡婦の福祉を図ることを目的とする。</u>	この条例は、乳幼児等、こども、高齢期移行者、障害者、高齢障害者及び母子家庭の母等に対し、医療費の一部を助成することにより、 <u>これらの者の保健の向上に寄与するとともに、その福祉の増進を図ることを目的とする。</u>
⑦独自利用事務の関連規範		芦屋市福祉医療費の助成に関する条例(昭和48年芦屋市条例第4号) 芦屋市福祉医療費の助成に関する条例施行規則(昭和48年芦屋市規則第5号)